

北海道新幹線及び東北新幹線「はやぶさ」のＪＲ宇都宮駅停車 実現に関する決議

２０１６年３月に開業が予定されている北海道新幹線は、東北新幹線との相互乗り入れにより、北海道地方と首都圏とを結ぶ交通の大動脈となることが期待されている。

また、北海道新幹線の開業は、乗り継ぎ回数の減少や移動時間の短縮などの利便性向上が図られることから、本市を初め栃木県内各市町においても、新幹線利用者の増加による北海道との経済交流の拡大や観光振興など、さまざまな効果が大いに期待される場所である。

こうした中、現在、東京と新青森間全線を走る東北新幹線「はやぶさ」は、全列車がＪＲ宇都宮駅を通過していることから、本市では、これまでも「はやぶさ」のＪＲ宇都宮駅停車について、東日本旅客鉄道株式会社に対し要望してきたところである。

今後、北海道新幹線の開業を契機として、北海道及び東北地方の各都市と栃木県、ひいては北関東との交流拡大による産業・経済等の相互発展を図るためには、県内交通のかなめである本市と北海道・東北地方間のアクセス強化が不可欠である。

このようなことから、関係諸機関においては、利用者の利便性や地域経済に与える影響などを十分に考慮し、２０１６年３月の北海道新幹線開業時における北海道新幹線の新車両（Ｈ５系）及び東北新幹線「はやぶさ」（Ｅ５系）のＪＲ宇都宮駅停車について、格段の配慮をされるよう、強く要望する。

以上、決議する。

平成２６年９月３０日

宇 都 宮 市 議 会